

## 107 番の歌 神の愛の模範

# 結婚相手を見つけるためにできること

「有能な妻を誰が見つけられるだろうか。彼女はサンゴよりもはるかに貴い」。格言 31:10

(有能な(\*素晴らしい)妻を誰が見つけられるだろうか。彼女はサンゴ(\*)よりもはるかに貴い。)

ポイント：この記事では、結婚相手に良さそうな人を見つけるのに役立つ聖書からのアドバイスを考えます。また、結婚を考えている人のために周りの人はどんなことができるかも考えます。

1-2. (ア) 独身のクリスチャンは誰かと付き合う前にどんなことを考える必要がありますか。(イ) 付き合うとはどういうことですか。(「語句の説明」を参照。)

結婚を考えていますか。結婚しなければ幸せになれないというわけではありませんが、多くの独身のクリスチャンが年齢にかかわらず、ぴったりの相手に出会える時を楽しみにしています。もちろん誰かと付き合う前に、エホバとの強い絆を持ち、自分自身のことをよく知り、生計を立てていく用意ができている必要があります。\*結婚する準備ができているかについては、jw.org の「デートパート1: デートしてもいい?」という記事を参照。(コリー 7:36 ですが、未婚(\*童貞/処女)の人が欲求を抑えられないと感じていて、若さの盛りを過ぎていいるなら、自分の望む通りにしなさい。罪を犯すことにはなりません。結婚しなさい) そのような準備が整っていれば、きっと幸せな結婚生活が待っていることでしょう。

2 それでも、付き合いたいと思える人を見つけるのは簡単なことではありません。(格 31:10 有能な(\*素晴らしい)妻を誰が見つけられるだろうか。彼女はサンゴ(\*)よりもはるかに貴い。) それに、そのような相手が見つかったとしても、思いを伝えて付き合い始めるのはやはり簡単ではありません。\*語句の説明: 付き合うとは、男性と女性がいい夫婦になれるかどうかを確かめるために、時間をかけて知り合うことです。デートする、交際する、恋愛すると言うこともあります。付き合うことは恋愛感情があることをはっきり伝えた時に始まり、婚約するか別れる時に終わります。この記事では、①独身のクリスチャンが結婚相手に良さそうな人を見つけて交際を始めるのに役立つアドバイスを考えます。そして、②結婚したいと思っている人のために周りの人はどんなことができるかについても考えます。

## 結婚相手に良さそうな人を見つける

3. 結婚相手を探す前にどんなことを考えるとよいですか。

3 結婚を考えているなら、自分がどんな相手を望んでいるかをはっきりさせておくといよいでしょう。そうしないと、いい相手がいるのに気付かなかったり、自分とは合わない相手と付き合い始めてしまったりするかもしれません。もちろん、付き合う相手はバプテスマを受けたクリスチャンであるべきです。(コリー 7:39 妻は夫が生きている間はつながれています。しかし、もし夫が死の眠りに就

くことがあれば、望みの人と自由に結婚できます。ただし、主に従う人とだけです)でも、バプテスマを受けている人なら誰もが、あなたにぴったりの結婚相手になるとは限りません。次のように考えてみましょう。「私はどんな人生を送りたい」と思っているだろう。私は結婚相手に何を求めているだろう。その期待は現実的だろうか」。

4. ある兄弟姉妹はどんなことを祈っていますか。

4 あなたはこれまで、ぴったりの相手が見つかるようエホバに祈ってきたかもしれません。( [ツイリ 4:6](#) 何も心配せず、いつでも祈り、祈願を捧げ、感謝しつつ、願い(\*請願)を神に知っていただくようにしましょう) エホバは結婚相手に出会えるようにすると約束してはいませんが、あなたの気持ちや必要としているものを分かっていて、気遣ってくださいます。そして、結婚相手を探している間ずっと支えてくださいます。ですから、あなたの気持ちや願いをエホバに伝え続けてください。( [詩 62:8](#) 民よ、いつでも神に頼れ。あなたの気持ちを全て神に伝えよ。神は私たちの避難所) 辛抱強さと知恵を祈り求めましょう。( [ヤコ 1:5](#) 皆さんの中に知恵の欠けた人がいるなら、その人は神に求め続けてください。神はとがめたり(\*あら探しをしたり)せず、全ての人に惜しみなく与えてくださるからです。求め続ければ与えられます) アメリカに住む独身のジョン兄弟は、どんなことを祈っているかについてこう言っています。\*一部の名前は変えてあります。「私はどんな姉妹と結婚したいかを具体的にエホバにお伝えしています。そういう人との出会いの機会があるようにとも祈っています。そして、良い夫になりたいので人格を磨いていけるよう助けてください、ともお願いしています」。スリランカのターニャ姉妹はこう言います。「出会いを待っている間も、忠実で前向きで幸せでいられるよう助けてください、とエホバに祈っています」。いい相手がすぐには見つからないとしても、エホバは必ず生活面でも感情面でも支え続けてくださいます。( [詩 55:22](#) 重荷をエホバに委ねよ。そうすれば支えてくださる。神は正しい人が倒れる(\*よろける)ことを決して許さない)

5. どんな機会にエホバを愛する人と出会えるかもしれませんか。( [コリント第一 15:58](#) ) (写真も参照。)

5 聖書は、「主の活動をいつも活発に行ってください」と勧めています。( [コリント第一 15:58](#) それで、私の愛する兄弟たち、しっかり立って、動じることなく、主の活動をいつも活発に(\*たくさん)行ってください。皆さんが知っているように、主のために働くことは無駄ではないのですを読む。) この言葉に従ってエホバへの奉仕を一生懸命行い、いろいろな兄弟姉妹と過ごすようにしましょう。そういう時間は仲間との交友を楽しむ機会になるだけでなく、エホバに仕えることを大切にする人と出会う機会にもなるかもしれません。エホバに喜んでもらうためにベストを尽くす人は、本当の意味で幸せになれます。



エホバへの奉仕に打ち込んで、いろいろな兄弟姉妹と一緒に働きましょう。そうしているうちに出会いがあるかもしれません。(5節を参照。)

6. 相手を探している間どんなことを意識できますか。

6 結婚相手を探す間も、そのことばかりに気を取られないようにしましょう。（[フィリ 1:10](#) 皆さんがより重要なことを見極め、キリストの日までずっと純粹でいて、人の信仰を妨げることがありませんように）結婚しているかどうかにかかわらず、エホバとの絆があれば幸せでいられます。（[マタ 5:3](#) 神の導きが必要であることを自覚している人たちは幸福です。天の王国はその人たちのものだからです）独身の人は、エホバへの奉仕のためにより自由に生活を調整することができます。（[コリ 7:32, 33](#) 私は、皆さんに心配事がないことを願っています。結婚していない男性は、どうすれば主に喜ばれるかと、主の事柄に気を使います。33 一方、結婚している男性は、どうすれば妻に喜ばれるかと、世の事柄に気を使い、）ですから、独身でいる期間を最大限活用してください。30 代後半で結婚したアメリカのジェシカ姉妹はこう言っています。「結婚するまでの間も宣教に打ち込んでいたので、満ち足りた気持ちでいられました」

## 時間を取って相手の様子を観察する

7. 思いを伝える前に、少し相手の様子を観察する期間を持つとよいのはどうしてですか。（[格言 13:16](#)）

7 この人かもしれないと思える人に出会ったら どうしたらよいでしょうか。すぐに気持ちを伝えてもいいでしょうか。聖書によると、賢い人は知識に基づいて行動します。（[格言 13:16](#) 聡明な人は知識によって行動し、愚かな人は愚かさをさらけ出すを読む。）それで、思いを伝える前に、少し相手の様子を観察する期間を持ちましょう。オランダのアシュウィン兄弟はこう言っています。「恋愛感情は急に高まることもあれば、急に冷めることもあります。まず相手のことを知るようになれば、一時的な感情に流されて付き合い始めずに済みます」。その人のことが分かっていくうちに、その人がふさわしい相手ではないことに気付く場合もあります。

8. 気になる相手の様子をどのように知ることができますか。（写真も参照。）

8 どうしたら、相手のことをそれとなく知ることができるでしょうか。会衆の集会や交友の場でのその人の様子から、性格や振る舞い方、神との友情について何か分かることがあるかもしれません。その人はどんな人と友達でしょうか。どんなことを話題にしていますか。（[ルカ 6:45](#) 善い人は、心に蓄えている善いものの中から善いものを取り出し、邪悪な人は、蓄えている邪悪なものの中から邪悪なものを取り出します。心に満ちあふれているものが口から出るのです）どんな人生を送りたいと思っているのでしょうか。それはあなたと合っているでしょうか。その人の会衆の長老や、その人のことをよく知っている信頼できる兄弟姉妹に尋ねてみることもできます。（[格 20:18](#) 相談(\*助言)によって計画は成功する(\*しっかりする)。巧みな指揮(\*的確な導き)によって戦いをせよ）その人がどんな人として知られているか聞いてみましょう。（[ルツ 2:11](#) ボアズは答えた。「あなたが夫の死後もしゅうとめに尽くしてきたこと、父や母や故国を離れて知らない国(d\*民の所)へ来たことについて、詳しい話を聞きました）こうしたことをするときには、相手に嫌な思いをさせないよう注意しましょう。相手の気持ちやプライバシーに配慮することが大切です。

気になる人がいたら、まずその人の様子を観察しましょう。（7-8 節を参照。）



9. 告白する前にどんなことがはっきりしている必要がありますか。

9 告白する前にどれくらい時間をかけて相手のことを知るとよいでしょうか。もし思いを伝えるのが早過ぎると、感情だけで動く人だという印象を与えてしまうかもしれません。（格 29:20 性急に話す人を見たか。愚かな人の方がまだ望みがある）逆に、自分の思いに相手が気付いているのに時間をかけ過ぎると、はっきりしない人だと思われてしまうかもしれません。（伝 11:4 風を見守っている者は種をまかない。雲を眺めている者は刈り取らない）付き合い始めたらその人と結婚しなければいけないと考える必要はありません。でも告白する時には、自分は結婚の準備ができているとはっきり言うことができ、この人となら結婚生活をうまくやっていけるかもしれない、と感じている必要があります。

10. 誰かから好意を寄せられていることに気付いたものの、その人に対して気がない場合、どうしたらいいですか。

10 誰かが自分に好意を寄せているということに気付いた場合はどうしたらいいでしょうか。もし、その思いに応えられないと感じるなら、そのことをはっきりと態度で示しましょう。付き合うつもりがないのに思わせぶりの態度を取るのは、親切なことではありません。（コリ 10:24 各自、自分のためになることではなく、人のためになることをいつも優先しましょう。エフェ 4:25 皆さんは偽りを捨て去ったのですから、隣人に真実を語りましょう。私たちは皆で1つの体を構成しているのです）

11. 周りの人が結婚相手を紹介したりする場合、どんなことを意識する必要がありますか。

11 地域によっては、親や親戚が結婚相手を決めます。また、家族や友人が合いそうな人を紹介し、後は本人たちに任せる、という習慣がある地域もあります。もし、相手を紹介してほしいと頼まれたら、双方の好みや必要としていることについて考えましょう。良さそうな人が思い付いたら、その人の人柄や、エホバとの強い絆を持っているかをしっかりと見極めてください。エホバとの強い絆は、収入や学歴、社会的地位よりもはるかに大切です。もちろん、結婚するかどうかを最終的に決めるのは本人たちだ、ということも覚えておきましょう。（ガラ 6:5 人はそれぞれ、自分の荷(\*責任)を自分で負うのです）

## 付き合い始める

12. 付き合いたいと思う相手がいる場合、どのように自分の気持ちを伝えることができますか。

12 付き合いたいと思う相手がいる場合、どのように気持ちを伝えたらよいでしょうか。\* ある地域では普通、男性が女性に告白します。しかし、女性から男性に告白するのも間違ったことではありません。（ルツ 3:1-13）詳しくは、「目ざめよ！」2004年10月22日号の「若い人は尋ねる...どうすれば自分の気持ちを伝えられるだろう」という記事をご覧ください。人目のある場所で会ったり、電話したりして、2人で話す機会をつくりましょう。付き合いたいと思っていることをはっきり伝えてください。（コリ 14:9 同じように、皆さんも舌を使って理解しやすい言葉を話さないなら、何を言っているのかどうして分かるでしょうか。空気に話していることになってしまいます）もし考える時間が欲しいと言われたら、返事を待ってあげましょう。（格 15:28 正しい人は答える前に心の中で思い巡らし(\*どう答えるかをよく考え/話す前に考え)、悪人



たちは悪いことを口走る)そして、その人が付き合うことを望まないなら、その気持ちを尊重しましょう。

13. 誰かに告白されたらどうしたらいいですか。(コロサイ 4:6)

13 誰かから告白された場合はどうしたらいいのでしょうか。告白するには勇気が要ったはずなので、親切に敬意を込めて返事をしましょう。(コロサイ 4:6 塩で味付けされた快い言葉を語るように心掛けましょう。そうすれば、誰に対してもどのように答えるべきかが分かりますを読む。) 返事をする前に考える時間が欲しいと思うなら、そのように伝えましょう。そして、早めに返事をしてあげましょう。(格 13:12 期待がなかなか実現しないと落ち込むが、かなえられた望みは命の木である) もし付き合う気がないなら、そのことを親切にはっきりと伝えましょう。オーストリアのハンス兄弟は、ある姉妹から告白された時のことについてこう言っています。「相手の気持ちを思いやりながら、でもはっきりと返事を伝えました。変に期待させたくなかったので、すぐに返事をしました。その後も、姉妹への接し方に気を付けました」。一方、その人と付き合いたいと思うなら、どのように交際を進めていきたいかを話し合いましょう。それぞれの育った背景などによってお互いの考え方が違うこともあるからです。

## 周りの人ができること

14. 独身の人と話すとき、どんなことを意識できますか。

14 結婚したいと思っている独身の兄弟姉妹のために、周りの人はどのように助けになれるのでしょうか。まず、どんなことを言うかに気を付けるのは大切です。(エフェ 4:29 不快な(d\*腐った)言葉を口から出してはなりません。その場に合った励ましの言葉を述べて、聞く人のためになるようにしましょう) こう考えてみましょう。「自分は独身の人をからかったりしていないだろうか。独身の兄弟と姉妹が話しているのを見たとき、2人にその気があると決め付けていないだろうか」。(テモ 5:13 また、彼女たちはいつも怠けるようになり、家々をぶらつき回ります。怠けるだけでなく、うわさ話をしたり、人のことに干渉したりして、話すべきでないことを話します) 独身の人に劣等感を抱かせるようなことを決して言わないようにしましょう。前の節に出てきたハンス兄弟はこう言います。「『いい年なのになんで結婚しないの?』と兄弟たちに言われることがあります。そう言われると、自分はこのままでは駄目なのかという気持ちになりますし、早く結婚しないと、というプレッシャーも感じます」。独身の兄弟姉妹と話すときには、その人のいいところを褒めるようにしましょう。(テサ 5:11 それで、すでにしている通り、これからも励まし(\*慰め)合い、力づけ合ってください)

15. (ア) 結婚相手を探す手助けをしたいと思うとき、ローマ 15 章 2 節の教えに従って、まずどんなことを考えるとよいですか。(写真も参照。)(イ) 脚注の動画のどんなところが印象的でしたか。

15 あの兄弟とあの姉妹合うんじゃないかな、と思った場合、どんなことができるのでしょうか。聖書は人の気持ちに配慮するよう勧めています。(ローマ 15:2 各自が隣人を喜ばせるようにしましょう。その人のためになることをし、その人を力づけるのですを読む。) 誰もが結婚相手を紹介してほしいと思っているわけではありません。それで、本人の気持ちを尊重しましょう。(テサ 3:11 それなのに

、聞くところによると、皆さんの中に秩序を無視している人たちがいて、全く働かず、自分に関係のないことに手出ししているようです) 誰かを紹介してほしいと思っている人もいますが、頼まれていないのに世話を焼くことがないようにしましょう。\* [jw.org](http://jw.org)にある「[信仰のために立派に戦っている人たち 独身の兄弟姉妹](#)」という動画をご覧ください。(巡回監督が独身として奉仕する利点を会衆の長老たちが妨げてしまうことがあった。1回目の訪問から分かっていないことがあった。洗濯やアイロン掛けを自分でしていた。独身なら時間がたっぷりあると思っていた。長老からのあの二人お似合いという圧力や世話好きな姉妹も居たが、巡回監督にはそんなつもりが無かった。結局巡回監督も姉妹たちも気まずい思いをただけだった。そういうことが毎週のようにあった。独身ということばかりに注目し、巡回監督がエホバへの奉仕に打ち込もうとしていることに目が行かなかった。)(格3:27 あなた(\*あなたの手)に助ける力があるときに、善を行うべき相手(\*受けるべき人)にそうせずにはならない) さりげない手助けをありがたく思う人もいます。リディアというドイツの独身の姉妹はこう言っています。「合うんじゃないかと思う2人がいたら、ある程度的人数の中で交流できる機会をつくってあげる」といいと思います。後は本人たちに任せてあげてください」。



ある程度的人数で交流できる場は、独身の兄弟姉妹にとって出会うの機会になるかもしれない。(15節を参照。)

16. 独身のクリスチャンはどんなことを覚えておくとよいですか。

16 結婚していても独身であっても、私たちは皆、幸せな人生を送ることができます。(詩 128:1 エホバを畏れる人は皆、幸せだ。その人は神の道を歩む) ですから、まだいい相手に出会えていないとしても、引き続きエホバへの奉仕に打ち込んでください。マカオの善見姉妹の言う通りです。「パラダイスで夫婦一緒に過ごせる時間と比べると、独身でいる期間は短いものです。ですから、独身でいられる時間を大切に、有意義に過ごしてください」。では、いい相手が見つかってすでに付き合っているなら、その期間をどのように過ごしたらよいのでしょうか。次の記事で考えましょう。

## どんなことを学びましたか

### 1. 結婚したいと思っている人はどんなことができますか。

・S03 結婚を考えているなら、自分がどんな相手を望んでいるかをはっきりさせておくといよい。そうしないと、いい相手がいるのに気付かなかったり、自分とは合わない相手と付き合い始めてしまったりするかもしれない。もちろん、付き合う相手はバプテスマを受けたクリスチャンであるべきだが、誰でもぴったりの結婚相手になるとは限らない。

- ・S04 結婚相手を探している間ずっと支えていただけるよう、自分の気持ちや願いをエホバに伝え続ける。
- ・S05 エホバへの奉仕を一生懸命行い、いろいろな兄弟姉妹と過ごすようにするなら、エホバに仕えることを大切にする人と出会う機会にもなるかも。
- ・S06 結婚相手を探す間も、そのことばかりに気を取られず、独身でいる期間を最大限活用。

## 2. 付き合い始める前に、少し相手の様子を観察する期間を持つとよいのはどうしてですか。

- ・S07 まず相手のことを知るようにすれば、一時的な感情に流されて付き合い始めずに済む。
- ・S08 会衆の集会や交友の場でのその人の様子から、性格や振る舞い方、神との友情について何か分かることがあるかも。どんな人と友達で、どんなことを話題にしているか？長老やその人のことをよく知っている信頼できる兄弟姉妹に、どんな人として知られているか尋ねてみることもできる。ただし、相手の気持ちやプライバシーに配慮して相手に嫌な思いをさせないように注意。

## 3. 結婚を考えている兄弟姉妹のためにどんなことができますか。

- ・S14 まず、どんなことを言うかに気を付けるのは大切。独身の人をからかったり、特定の人に気があると決めつけたり、劣等感を抱かせるようなことを決して言わないようにする。
- ・S15 あの兄弟とあの姉妹が結婚相手として合うと感じても、誰もが結婚相手を紹介してほしいと思っているわけではないので、本人の気持ちを尊重し、頼まれていないのに世話を焼くことがないようにする。結婚相手として合うと思う二人がいたら、ある程度の人数の中で交流できる機会をつくってあげて、後は本人たちに任せる。

## [137 番の歌](#) 忠実な女性たち

△ 結婚する準備ができているかについては、jw.org の「[デートパート 1: デートしてもいい？](#)」という記事をご覧ください。

△ 語句の説明: 付き合うとは、男性と女性がいい夫婦になれるかどうかを確かめるために、時間をかけて知り合うことです。デートする、交際する、恋愛すると言うこともあります。付き合うことは恋愛感情があることをはっきり伝えた時に始まり、婚約するか別れる時に終わります。

△ 一部の名前は変えてあります。

△ ある地域では普通、男性が女性に告白します。しかし、女性から男性に告白するのも間違ったことではありません。（[ルツ 3:1-13](#)）詳しくは、「目ざめよ！」2004 年 10 月 22 日号の「[若い人は尋ねる...どうすれば自分の気持ちを伝えられるだろう](#)」という記事をご覧ください。

△ jw.org にある「[信仰のために立派に戦っている人たち 独身の兄弟姉妹](#)」という動画をご覧ください。

△ [（格 31:10）](#) 有能な\*妻を誰が見つけられるだろうか。彼女はサンゴ\*よりもはるかに貴い。

または、「素晴らしい」。